同窓会だより

発行所
長浜市立西中学校
同窓会
TEL 0749-62-0029
発行人　杉本義明
発行元㈲下村印刷所

同窓会会長　杉本義明

新年、明けましておめでとうございます。同窓会会員の皆様には輝ける新年を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。平素は、同窓会組織運営、同窓会事業に対し、格別のご理解とご支援を賜わり心より厚く御礼申し上げます。

昨年は能登半島地震をはじめとして、日本全国で異常気象、大雨などによる自然災害により多くの方々が被害にあわれました。なお、多大なご苦労をされていることに、お見舞いを申し上げるとともに、一日も早く平穏な日々が戻り、被災された皆様が安心して生活できるよう、心からお祈りしたいと思います。

さて、我が同窓会組織には、長浜市立第一中学校、長浜市立西中学校を卒業された多くの卒業生、これから巣立っていかれる在校生、それと母校西中学校やPTAをつなぐパイプ役、サポート役を担う大きな役割があります。今年度も、西中学校OBとして、誇りと愛情をもって取り組んでまいりたいと思っております。

昨年は10月10日に開催された体育大会を参観させていただく機会をいただきました。大会スローガンは「西春謳歌…西中で大切な仲間と過ごす3年間を思う存分楽しむことを念じたものであり、生徒会を中心に生徒自らが主体となる大会運営をされていました。改めて西中生の素晴らしさを実感いたしました。支えていただいている先生方にも心より感謝を申し上げたいと思います。

西中同窓会は、今後も、地域の方々の誇りとなっている西中学校とそこで将来に大いなる希望と夢をもって育つ生徒たちを見守り育てていくために、学校や学校運営協議会、PTA、地域の皆様と協力し、物心両面からよりよい環境づくりを支援して参ります。

結びに、各卒業年度幹事の皆様には、本会の事業にご理解を賜り、活発な学年同窓会の開催、また定期総会へのご出席等を切にお願い致します。今後とも同窓会運営に会員各位のご協力とご支援を心よりお願いし、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げまして新年のご挨拶とさせていただきます。

学校長　東野裕賢

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申しあげます。日頃より本校教育の発展に多大なるご支援とご協力を賜り厚くお礼申しあげます。

本校では「感謝」「気品」「主体的」をモットーに「生徒主役の場」を作り出すよう、取り組みを進めています。昨年4月の曳山祭では、3年生が茶道「西中茶屋」でお点前を披露するとともに、2年生は本市で開かれた全国山・鉾・屋台保存連合会総会で「曳山サミット」と題してボランタリーガイドをつとめ、大きな評価を得ました。6月には、全国に誇る特色ある教育活動である「伝統文化学習（9つの講座）」の発表会を開催しました。また、3年生が初めて沖縄方面へ修学旅行に出かけ、平和学習や文化体験活動を通じて、地域のあり方を探求する場となりました。民泊体験した折、本校が「伝統文化学習」に継続して取り組んでいると紹介していたところ、翌日現地の方から生徒の「気品」のよさに感心したとの声をいただきました。さらに、合唱コンクール・体育大会では、団や学級の仲間とともに、生徒が自主的に取り組む姿が見られ感動をよびました。部活動においてはブロック大会や県大会にも果敢に挑戦し、近畿大会（水泳・相撲・柔道）全国大会（相撲）へと駒を進めました。その他、生徒が活躍する姿をホームページで随時取り上げ、学校だよりに掲載しています。ご高覧いただければ幸いです。

これからはAI（人工知能）のさらなる進展・地球環境問題の進行・極度の少子高齢化等、今までの常識が通用しない「予測困難な時代」といわれています。その時代を生き抜く子どもたちに「柔軟で自律的な思考力」「あらゆる状況への対応力」など、自らが社会の創り手となり、持続可能な社会を維持・発展させていく資質・能力を育成することが中学校教育の使命です。ここ数年で教育DX（デジタル・トランスフォーメーション）に向けたICT活用が大きく進み、学習形態も変革の時を迎えています。そうした中でも、教育における「不易と流行」をしっかりと見つめ、本校の教育目標である「人格を高め、社会に貢献できる生徒の育成」を目指し、本年も地域と一体となった活力ある学校づくりを進めてまいります。

今後とも、同窓会・地域の皆様方の温かいご支援とご協力をよろしくお願い申しあげます。併せて同窓会の益々のご発展を心よりお祈り申しあげ、新年の挨拶とさせていただきます。

西中学校通信

同窓会会員の皆様には、毎年本校の教育活動に多大なるご協力を賜り、誠にありがとうございます。

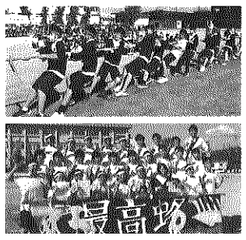
新型コロナウイルス感染症が令和5年5月に5類に移行され、学校行事や生徒会行事、PTA行事は平常に戻りつつも、コロナ禍前と同様ではなく、生徒がより主体的に活動できるよう創意工夫を図りながら実施しております。

西中学校は、現在469名の生徒（1年～3年各5クラス・特別支援学級4クラス）と教職員49名（非常勤講師含む）となっております。先輩方の伝統を引き継ぎながら、さらに発展すべく学習・部活動・学校行事に取り組んでいます。現在の様子をいくつかご紹介します。

【生徒会活動】

西中学校生徒会の今年度のスローガンは、『力戦fun闘～westart havingfun～』です。四字熟語の「力戦奮闘」から全力で取り組むこと、「fun」は何事にも楽しんでほしいということ、「west」はコロナ禍からあけ、「start（新しいことが始まる）」という意味が込められています。このスローガンのもと、3年生を中心とした執行部の企画と運営により、多くの行事に取り組んでいます。

「第78回体育大会」は、暑さ対策のため、例年の9月から10月に変更し、10月10日（木）に開催しました。体育大会スローガンは『西春謳歌（せいしゅんおうか）』。「西春」とは西中の思い出、青春と「謳歌」（思う存分楽しむこと）を組み合わせた創作四字熟語であり、西中生が仲間とともに、一生懸命走り抜き、力を出し切った体育大会となりました。



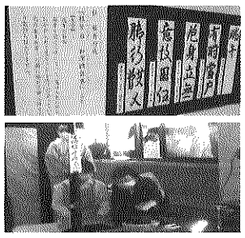
11月には、生徒会選挙を行い、3年生から2年生にバトンをひきつぎました。

また、2月にはWELOVE西中プロジェクトの方々との「西中づくり会議」を行う予定をしており、新生徒会活動へのアイディアや助言をいただきながら、地域と学校が一体となった活気あふれる西中学校をつくっていきたいと思います。

【学校行事】

6月には「伝統文化学習発表会」を実施しました。3年生は、2年生の2学期から「伝統文化学習講座」に取り組み、日本や長浜の良き伝統を学んでいます。現在、「茶道」「箏」「書道」「花道・伝統手芸」「尺八」「日本歌曲」「剣舞・歌謡舞」「囃子」「語り部」の9講座で実施し、本年度はその学習の成果を、六月七日（金）に体育館で発表しました。

講師の先生方には、素晴らしい機会を作っていただいており、感謝申し上げます。



「合唱コンクール」は、9月20日（金）に実施し、保護者の方にも生徒の歌声を披露しました。合唱コンクールのスローガンも『西春謳歌（せいしゅんおうか）』であり、学年合唱は1年生「大切なもの」2年生「ぼらね」、3年生「春に」で、一つひとつの言葉に込められた想いを仲間である学年全員と共有することができました。どの学年も素晴らしい歌声で、感動をありがとうございます。

【部活動】

現在「陸上競技部」「アメリカンフットボール部」「野球部」「男女ソフトボール部」「ソフトテニス部」「男女バレーボール部」「男女バスケットボール部」「男女卓球部」「吹奏楽部」「美術部」で活動しています。

7月には夏季総体に向けて「壮行会」を実施しました。今年度は中体連の大会において水泳・柔道で近畿大会、相撲で近畿・全国大会に出場し活躍しています。

【その他の行事】

今年度から修学旅行を「東京方面」から「沖縄方面」に変更し、平和学習・選択別体験学習・民家体験・宿泊・班別自主研修を行いました。沖縄ならではの生活文化・歴史・伝統を肌で学ぶことができ、自分たちの生活を見直す機会となりました。

また、西中学校の特色ある教育「1年生曳山文化教室」やPTA行事「PTA親子講演会」「2・3年防災学習」など様々な活動を継続して行っています。

西中生一人ひとりが笑顔のあふれる学校であることを願って、教育活動に取り組んでいきたいと思います。

最後になりましたが、毎年同窓会より西中学校に助成金をいただいており、たいへん感謝しています。誠にありがとうございます。